おこ 新 令 期 和フ 限 が 令和フ この なっ を迎 指 年4 定管理 T え、 たび 年 月1日としてい (1 るため、 者 指 \bigcirc 4 定管理 指 月 \bigcirc 募 定管 <u>-</u> ⊟ と 集 理 事 施 を 業 行期 が 5 本 な る。 省の つてお 条件

Ä

は ~

12 良

施

能の

全性

維 るとと

好

な

環

境

整

備

るた

ルめ、

老 設 教

著

に

な を す

,0, 及び

7 持

西 東

小

学 朽 機 育

校 祀

屋 が

列 顕 健 を

ル

付

等の Q 状況はどうなのか 近隣市町と比較した宿泊 料 金

> 事 棟 揖

を行い

ます

更

衣室

1

等

()

なっている。 A لے 本市 比 較 が定める金額は、 そ少 抑え た た 金 沂 額 隣 市

契

陽建設工業株 約の相手方

式

会

きないか。 て運営会社による柔軟な設定は Q 宿泊料金等の設定方法に うい で

> 2 億 6 (契約金額

097万5千

指定管理者により 条例に定める金額は上 変更するこ 哴 であ

とができる。



志んぐ荘

揖西東小学校屋外プール

国民宿舎

請

年

更 \bigcirc

ための、 庫負担率 係る意見書採択 負担率2分の 職 員 定数改 2025年度政 の 善 1 請 E 0 願 復 義 12 元 務 を 教 つ U は 育 か 費 7

府予算

畑

Ш

議 議 議

請 願 者

請

願

61

福

龍 教職 行 委員 員 長 組 合 鈴 木 健

祐

氏

され、 理大臣ほ 委員会から意見書案が 全会 採 択に伴 か、 致で可 国の関係 決 委員 機 祉文教常 関 会提 内閣 1

書を提出

ました。

意

総 出

る 国 船引 肥 高 赤 紹 塚 岸 實 木 議 員

議

宗俊 雄 典

議

意見書文は左記のとおり

意見書第6号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1の復元を図るための、2025年度政府予算

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、 2021年の広は正しまり、小子校の子級幅的原理は収留的に30人に与さいりなれるじかり、今後は、 小学校に留まることなく、中学校・高等学校での早期実施し必要です。加えて、きめ細か、教育活動を すすめるためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。 また、2020年7月3日全国知事会、全国市長会、全国町村会は「新しい時代の学びの環境整備に向

けた緊急提言」において少人数学級や教員確保を文部科学大臣に要請しています。 萩生田元文科大臣も、改正義務標準法に係る国会答弁の中で、30人学級や中・高における少人数学級の必要性につ

いても言及しています。 学校現場では、貧困・いじか・不登校・教職員の長時間労働や未配置など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びと育らを保障するための、数材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びと育ち、学校の働き方改革を実現するために

は、加配数員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。 一方、厳し、財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画 的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

- 1 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等 少人数学級について検討すること
- 2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職 員定数改善を推進すること
- 3 自治体で、国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう、加配の削減はおこ なわないこと。
- 4 教職員未配置問題の解消にかけ、必要な財政措置を講じ、人材確保に努めること
- 5 新卒者の就業機会や教職員の年齢構成のバランスの確保等の観点を十分に考慮し、すべての自治 体で定年引き上げ期間中に教職員の安定的な新規採用ができるよう、定数加配措置をはじめとした 必要な財政措置を講ずること。
- 6 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度 の負担割合を2分の1に復元すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和6年6月27日

岸田文雄様松本剛明様 内関総理大臣 给 木 俊 財務大臣 盛山正仁様

兵庫県たつの市議会議長 角 田 勝